



2026 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 日産車体株式会社
代表者名 取締役社長 富山 隆
(コード番号 7222)
問合せ先責任者 法務・広報部部长 齊藤 義雄
(TEL. 0463-21-8001)
当社の親会社 日産自動車株式会社
(コード番号 7201)

2026 年 3 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 13 日公表の業績予想における 2026 年 3 月期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想について、以下のとおりお知らせいたします。

記

通期連結業績予想について

2026 年 3 月期 通期連結業績予想（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	398,100	6,900	7,000	4,400	32.48
今 回 発 表 予 想 (B)	402,700	13,500	14,200	6,500	47.99
増 減 額 (B－A)	4,600	6,600	7,200	2,100	—
増 減 率 (%)	1.2%	95.7%	102.9%	47.7%	—
(ご参考) 前 期 実 績 (2025 年 3 月期)	350,508	5,147	5,847	3,033	22.39

(業績予想の修正の理由)

当社湘南工場のサービス部品生産への事業転換に伴い、当社固定資産の減損損失 26 億円を当第 3 四半期に計上いたしました。また、サービス部品生産への事業転換に伴う人事施策に係る費用について特別損失として計上を見込んでおります。

一方、当社グループの主たる事業セグメントである自動車関連事業については、原価低減活動による製造コストの大幅な改善や全社的な固定費削減の取り組みにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想から上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上